

オーストラリア 夏果実の出荷量は大幅に増加する見込み

FreshPlaza 2023年10月18日

サマーフルーツオーストラリア(核果類生産者の団体)は良い出荷シーズンを期待している。開花と結実は全般的に非常に良く、高品質の夏果実に最適な暖かい春と暑い夏が見込まれる。

同団体の貿易開発部長であるシャーロット・ブランド氏は、「出荷量は常に気象条件に依存する。収量に悪影響を与える雹を伴う嵐やその他の悪天候がなければ、出荷量は昨シーズンと比較して大幅に増加し、12万トン以上に戻る」と述べている。(以下「」は同氏の発言)

生鮮夏果実の貿易量



生鮮モモ・ネクタリンの貿易量



モモ、ネクタリン、スモモ、アンズは、中国、シンガポール、香港等の市場に輸出される主要な夏果実である。

ホートイノベーション社の統計ハンドブック2021-22によると、昨シーズン(2022年6月まで)のオーストラリアの夏果実の総出荷量は11万6,432トン(出荷額3億3,890万豪ドル)で、このうち15%が7,960万豪ドルで輸出され、66%が国内の生鮮市場に出荷され(卸売販売額3億1,400万豪ドル*)、残りの19%が加工用に仕向けられた。(※:上記統計ハンドブックによるとこの金額には輸入品を含む。2022年6月末現在1豪ドル=約93円)

モモとネクタリンは最近ベトナムへの市場アクセスを獲得し、2021-22年度(昨年度)が最初のフルシーズンの貿易であった。ベトナムはオーストラリアの夏果実の重要な市場になると期待されている。

生鮮モモ・ネクタリンの国際貿易

「できるだけ多くの輸出市場へのアクセスを望んでいる。現在、韓国、日本、米国、ニュージーランドなどの市場にアクセスできない。」

ホートイノベーション社の統計ハンドブック2021-22の数値によると、昨シーズンのモモとネクタリンの総出荷量は8万1,186トンで、出荷額は2億4,420万豪ドルであった。この数量の14%(5,200万豪ドル相当)が輸出され、71%が国内の生鮮市場に出荷され、16%が加工された。モモとネクタリンの大部分(76%)はビクトリア州で栽培されている。

一般的に、オーストラリア人は農業生産者を支援し、国内産の果実を購入することを好む。つまり、オーストラリア産の果実が市場に出回っている10月から4月までの期間中は輸入がない。

ニールセンホームスキャン調査のデータによると、「国内産のシーズン中、夏果実の価格が前年比で上昇したため販売量は減少した。対照的に、輸入シーズン中は、単位重量当たりの平均価格が低かったため、一部の月で販売量が増加した。過去12か月間では、価格の上昇、販促活動の減少及び一部での品質上の問題により、オーストラリア市場での消費量は前年と比較して減少した。」

モモ、アンズ、ネクタリン、スモモの生産量は非常に異なる。オーストラリアの生産者は複数の州に分散しており、出荷シーズンを11月から4月上旬まで延長するために様々な品種を栽培している。

執筆者: ニコラ・マクレガー